

令和7年度
(2025年度)

学 生 募 集 要 項
【外国人留学生選抜】

山 口 県 立 大 学

目 次

1	山口県立大学の教育理念と求める学生像	1
2	入学者選抜の基本方針	1
3	国際文化学部について	2
4	募集人員及び入学定員	6
5	入学試験実施日程	6
6	出願期間	7
7	外国人留学生選抜概要	7
	〔1〕 出願資格・要件	7
	〔2〕 出願に関する注意事項	7
	〔3〕 各学科の評価基準等	8
	〔4〕 出願書類等	11
	〔5〕 選抜方法等	12
8	出願方法	13
9	出願等に関する共通事項	17
10	その他の案内	22
	●山口県立大学案内図	24

1 山口県立大学の教育理念と求める学生像

山口県立大学は、「人間性の尊重」、「生活者の視点の重視」、「地域社会との共生」、「国際化への対応」の4つを教育の基本理念として掲げ、地域における知の拠点として住民の健康の増進及び個性豊かな地域文化の進展に資する専門の学術を深く教授研究するとともに、高度な知識及び技能を有する人材の育成並びに研究成果の社会への還元による地域貢献活動を積極的に展開し、もって人々が生き生きと暮らす社会の形成に資する人材を育成することを目的としています。

そのために、次のような学生を求めています。

- 自分と異なる考え方や価値観を受け入れることのできる素養のある人
- 一人一人のいのちを大切に思い、人々の生命と生活の質の向上に寄与したい人
- 地域の諸課題を自発的に探求・解明し、地域の発展に貢献したい人
- 自国および外国の言語や文化の学びを通して、自己の国際化に努めようとする人

2 入学者選抜の基本方針

山口県立大学の教育理念及び各学部学科の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）に基づき、山口県立大学の教育を受けるにふさわしい能力・適性などを備えた入学者を受け入れるために、学力の3要素を多面的・総合的に評価する入学者選抜を実施します。

一般選抜（前期日程、後期日程）では、高等学校で履修した教科の基礎学力を大学入学共通テストで評価するとともに、本学での学修に必要とされる知識・技能だけでなく、思考力・判断力・表現力、主体的に学習に取り組む態度・協働性などを幅広く測る小論文、面接などの個別学力試験を行い、総合的に評価します。

学校推薦型選抜の県内高校枠では、出願書類、小論文、総合問題、面接を用いて基礎学力や各学部学科が求める知識・技能を測るとともに、思考力・判断力・表現力、主体的に学習に取り組む態度・協働性などを総合的に評価します。地域貢献人材発掘枠では、県内高校枠の選抜方法に加えて、活動報告書を用いて学校の内外で意欲的に取り組んだ活動等の過程、成果及び展望を評価し、この入試区分の趣旨に適合した人材を発掘します。

総合型選抜では、自己推薦書、講義理解力試験、個人プレゼンテーション、面接を用いて基礎学力や各学部学科が求める知識・技能を測るとともに、思考力・判断力・表現力、主体的に学習に取り組む態度・協働性などを総合的に評価します。

外国人留学生選抜では、出願書類、小論文、面接を用いて、本学での学修に必要な日本語運用能力と国際文化学部の各学科が求める知識・技能を測るとともに、思考力・判断力・表現力、主体的に学習に取り組む態度・協働性などを総合的に評価します。

3 国際文化学部について

国際文化学部国際文化学科は、多文化共生マインドを基礎として、自文化理解はもとより異文化理解力と外国語運用能力を有し、対話と協調に基づいたパートナーシップを育み、地域の国際化のために主体的に行動できる人材の育成を目的としています。

国際文化学部文化創造学科は、多文化共生マインドを基礎として、自文化理解はもとより異文化理解力と表現力を有し、個性豊かな地域文化の価値を再発見し、文化の振興と創造に向けて主体的に行動できる人材の育成を目的としています。

国際文化学部情報社会学科は、地域や企業が抱える様々な課題に対して、デジタル技術を活用して、人間中心の視点からの発想により、新たな解決方策やイノベーションを創出し、デジタル社会の実現に貢献できる人材の育成を目的としています。

国際文化学科のアドミッション・ポリシー

〔1〕 求める学生像

教育課程編成・実施の方針に定める教育を通して、卒業認定・学位授与の方針に定める学修の成果をあげるために必要な、次に掲げる学力を備えた人を求めます。

《知識・技能》

高等学校の教育課程を幅広く修得し、国内外の多様な文化や価値観について学ぶための基礎的な知識や理解力と語学力を身に付けている。

《思考力・判断力・表現力》

国内外における多様な文化や価値観について自分の考え・意見をまとめ、論理的に分かりやすく伝えることができる。

《主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度》

異なる文化や多様な考えを持つ人々と信頼関係を構築し、地域の国際化や多文化共生に積極的に挑戦しようとする意欲がある。

〔2〕 高等学校段階までの学習で身に付けてほしいこと

国際文化学科では、地域の国際化や多文化共生社会の実現に貢献できる人材の育成を目標とした教育を行っています。そのため、高等学校段階までのすべての教科の基礎的な知識・技能と積極的に学ぼうとする態度が必要です。特に、教科別に身に付けてほしいことを次に掲げます。

- ▶ 「国語」：基礎的な文章理解力、表現力、思考力、コミュニケーション能力
- ▶ 「外国語（英語）」：基礎的な文章理解力、表現力、思考力、コミュニケーション能力
- ▶ 「地理歴史・公民」及び「理科」：高等学校教育課程修了にふさわしい基礎的な学力
- ▶ 「数学」及び「情報」：高等学校教育課程修了にふさわしい基礎的な学力とその学力を地域のデジタル化推進のために主体的に活用しようとする姿勢
- ▶ その他、「芸術」、「家庭」、「保健体育」など、あらゆる分野にわたって基礎的・常識的な知識と関心を持ち、新しい課題に対して積極的に取り組もうとする態度を備えていることが望まれます。

〔3〕 入学者に予め身に付けておくことを求める学力と入学者選抜方法の対照表

入 試 種 別	一般選抜					学校推薦型選抜							総合型選抜			外国人留学生選抜		
	前期日程			後期日程		県内高校枠			地域貢献人材 発掘枠				一次 選抜	二次 選抜		日本留学 試験	小論文	面接
選 抜 方 法	大学入学 共通枠	小論文	面接	大学入学 共通枠	面接	小論文	面接	調査書	小論文	面接	調査書	活 動 報 告 書	自 己 推 薦 書	講 義 理 解 力 試 験	面 接			
素 点	700	200	100	700	200	150	100	50	150	100	50	100	100	200	100	総合的に評価する		
評 価 の 比 重(*1)	70	20	10	78	22	50	33	17	38	25	13	25	100	67	33			
評価の 観点	《知識・技能》	○	○	○		○		○	○		○			○		○	○	○
	《思考力・判断力・ 表現力》	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○		○	○
	《主体性を持って 多様な人々と協働 して学ぶ態度》			○		○		○	○		○	○	○	○	○			○

(*1)各入試種別の合計点に対する選抜方法ごとの素点の割合(%)。小数点以下を四捨五入しており、合計が100にならない場合がある。

文化創造学科のアドミッション・ポリシー

〔1〕 求める学生像

教育課程編成・実施の方針に定める教育を通して、卒業認定・学位授与の方針に定める学修の成果をあげるために必要な、次に掲げる学力を備えた人を求めます。

《知識・技能》

高等学校の教育課程を幅広く修得し、地域文化の探究と創造について学ぶための基礎的な知識や理解力を身に付けている。

《思考力・判断力・表現力》

ことばや絵・デザインなどの情報を駆使して、日本文化や地域文化の価値について、自らの思考や判断を伝え表現することができる。

《主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度》

異なる文化や多様な考えを持つ人々と交流し、地域文化の活性化に貢献しようとする意欲がある。

〔2〕 高等学校段階までの学習で身に付けてほしいこと

文化創造学科では、日本文化や地域文化への深い理解を持ち、地域社会のデジタル化の推進や新たな地域をデザインする力をもって地域文化の活性化に貢献できる人材の育成を目標としています。そのため、高等学校段階までの幅広い領域の学力が必要です。特に、教科別に身に付けてほしいことを次に掲げます。

- ▶ 「国語」：あらゆる科目の基礎として必要な、読解力、論理的な思考力、表現力及びコミュニケーション能力の他、日本文化や地域文化を学ぶうえでの基礎的な知識や技術
- ▶ 「外国語（英語）」：文化に関することがらを普遍的に考えるために必要な外国語能力と読解力、及び外国語で自らの考えを表明する表現力とコミュニケーション能力
- ▶ 「地理歴史・公民」：将来、地域社会や世界において良識ある人物として活躍できるための知識・探究力、及び問題解決に主体的に取り組む姿勢を取るために必要な力
- ▶ 「数学」及び「情報」：基本的な概念や原理・法則をよく理解したうえでの知識と計算力、論理的思考方法及びデータを理解し活用する基本的なスキル並びに地域のデジタル化推進に取り組む姿勢を取るために必要な能力
- ▶ 「理科」：基礎的な知識、及び様々な自然現象について科学的な観点から探求しようとする態度
- ▶ その他、「芸術」など、あらゆる分野にわたって基礎的・常識的な知識と関心、新しい課題に対する積極性や地域文化の活性化に取り組む姿勢を取るために必要な能力を備えていることが望まれます。

〔3〕 入学者に予め身に付けておくことを求める学力と入学者選抜方法の対照表

入 試 種 別	一般選抜					学校推薦型選抜								総合型選抜			外国人留学生選抜		
	前期日程			後期日程		県内高校枠			地域貢献人材発掘枠					一次選抜	二次選抜		日本留学試験	小論文	面接
選 抜 方 法	大学入学共通テスト	小論文	面接	大学入学共通テスト	面接	小論文	面接	調査書	小論文	面接	調査書	活動報告書	自己推薦書	個人プレゼンテーション	面接	総合的に評価する			
素 点	700	150	50	700	200	200	100	50	200	100	20	80	100	200	100				
評 価 の 比 重 (*1)	78	17	6	78	22	57	29	14	50	25	5	20	100	67	33				
評 価 の 観 点	《知識・技能》	○	○		○			○	○			○			○		○	○	○
	《思考力・判断力・表現力》	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○			○	○
	《主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度》			○		○		○	○		○	○	○	○	○	○			○

(*1)各入試種別の合計点に対する選抜方法ごとの素点の割合(%)。小数点以下を四捨五入しており、合計が100にならない場合がある。

情報社会学科のアドミッション・ポリシー

〔1〕 求める学生像

教育課程編成・実施の方針に定める教育を通して、卒業認定・学位授与の方針に定める学修の成果をあげるために必要な、次に掲げる学力を備えた人を求めます。

《知識・技能》

高等学校の教育課程を幅広く修得し、情報技術を用いた課題解決について学ぶための基礎的な知識や理解力を身に付けている。

《思考力・判断力・表現力》

課題解決のために収集した情報を解釈し、自分の考え・意見をまとめ、分かりやすく伝え表現することができる。

《主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度》

異なる文化や多様な考えを持つ人々を受容し、情報技術を活用して地域が抱える課題の解決を行おうとする意欲がある。

〔2〕 高等学校段階までの学習で身に付けてほしいこと

この世界はたくさんの情報から成っています。しかし、情報は、それを見つける力を持たなければ手にすることはできません。情報社会学科では、この「情報を見つける力」を獲得し、さまざまなところから情報を取得し活用することを目指します。そして情報の活用により人々をつなぎ、世界を良くする人材を育成します。そのためには、高等学校段階までの幅広い領域の学力が必要です。特に、教科別に身に付けてほしいことを次に掲げます。

- ▶ 「国語」：あらゆる科目の基礎として必要な、読解力及び解釈力、また論理的な思考力・表現力
- ▶ 「外国語（英語）」：外国語で書かれた文章の読解力や解釈力、外国語で自らの考えを表明する表現力
- ▶ 「地理歴史・公民」：将来、地域社会や世界において良識ある人物として活躍できるための知識・探究力及び問題解決に必要な能力
- ▶ 「数学」及び「情報」：数式やプログラム等によって世界が記述できるという考え方及び基本的な概念や原理・法則の理解
- ▶ 「理科」：科学的な観点・思考及び各領域における基本的な知識や法則
- ▶ その他、ここに掲げていない分野（「芸術」や「保健体育」など）や課外活動等にも積極的に取り組んでおくことが望まれます。

〔3〕 入学者に予め身に付けておくことを求める学力と入学者選抜方法の対照表

入 試 種 別	一般選抜					学校推薦型選抜							総合型選抜			外国人留学生選抜		
	前期日程			後期日程		県内高校枠			地域貢献人材 発掘枠				一次 選抜	二次 選抜		日本留学 試験	小論文	面接
選 抜 方 法	大学入学 共通テスト	小論文	面接	大学入学 共通テスト	面接	小論文	面接	調査書	小論文	面接	調査書	活 動 報告書	自 己 推薦書	講 義 理解力 試験	面 接			
素 点	700	150	50	700	200	150	100	50	160	100	60	80	100	200	100	総合的に評価する		
評 価 の 比 重 (*1)	78	17	6	78	22	50	33	17	40	25	15	20	100	67	33			
評価の 観点	《知識・技能》	○	○		○		○		○		○			○		○	○	○
	《思考力・判断力・ 表現力》	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○		○	○
	《主体性を持って 多様な人々と協働 して学ぶ態度》			○		○		○	○		○	○	○	○	○	○		○

(*1) 各入試種別の合計点に対する選抜方法ごとの素点の割合 (%)。小数点以下を四捨五入しており、合計が 100 にならない場合がある。

4 募集人員及び入学定員

学 部	学 科	募 集 人 員
国際文化学部	国際文化学科	若干名
	文化創造学科	若干名
	情報社会学科	若干名

5 入学試験実施日程

種 別	外国人留学生選抜
学 部	国際文化学部
出願期間	1 月 27 日 (月) ~ 2 月 5 日 (水)
試 験 日	2 月 25 日 (火)
合格発表	3 月 6 日 (木)
入学手続 締 切 日	3 月 15 日 (土)

状況によっては、本学が実施する令和 7 年度入学者選抜試験について、入試実施日程・選抜方法・受験上の配慮等を学生募集要項公表後でも変更する場合があります。その際は、本学ホームページ等で周知します。

6 出願期間

2025年1月27日（月）～2月5日（水）17時【必着】

- 〔1〕 郵送の場合は、2月5日(水)17時までに必着するよう、「簡易書留速達」郵便にて郵送期間を十分に考慮の上、発送してください。出願期間後に到着したものは受け付けません。ただし、出願期間後に到着したもので、2月3日（月）以前の発信局消印がある「簡易書留速達」に限り、受け付けます。
- 〔2〕 受付時間は、9時から17時までです。ただし、土曜日、日曜日及び祝日は受け付けできません。

7 外国人留学生選抜概要

〔1〕 出願資格・要件

2025年4月1日現在において、次の（1）および（2）の全てに該当する者。また、出願時において、次の（3）および（4）を満たしている者。

- （1） 日本国籍を有さない者で、大学において教育を受ける目的を持って入国し本学に入学しようとする者
- （2） 次のいずれかに該当する者
 - ア 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者
 - イ 文部科学大臣の指定した者
- （3） 日本留学試験の指定科目（8～10ページ参照）を受験している者
- （4） 日本語能力試験（JLPT）のN2以上を取得している者

〔2〕 出願に関する注意事項

出願は、全学部・学科を通じ1学科に限ります。

〔3〕 各学科の評価基準等

1 外国人留学生選抜《国際文化学部 国際文化学科》	
募集人員	若干名
選抜期日	2025年2月25日（火）
選抜方法	書類審査、日本留学試験（日本語、総合科目）(*1)、小論文(*2)及び個人面接の結果を総合して選抜する。
出願期間	2025年1月27日（月）～2月5日（水）17時《必着》
出願要件	2025年4月1日現在で次の1及び2の要件を満たす者であって、出願時に日本語能力試験（JLPT）N2以上を取得している者 1 日本国籍を有さない者で、大学において教育を受ける目的を持って入国し本学に入学しようとする者 2 次のいずれかに該当する者 (1) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者 (2) 文部科学大臣の指定した者
合格発表日	2025年3月6日（木）
科目等	小論文、面接
評価基準	<p>【小論文】 国際文化学科で学ぶために必要な日本語による文章の表現力とともに、世界の社会的・文化的諸問題に関する基礎的知識や理解力及びその原因や背景について追求しようとする意欲や態度を点数化して評価する。</p> <p>【面接】 個人面接を行い、国際文化学科で外国語を学ぶための適性と実践的日本語・英語コミュニケーション能力、世界の社会的・文化的諸課題への関心度と、その原因や背景を追求しようとする意欲や態度を総合的に評価する。</p> <p>【日本留学試験】 日本留学試験の結果により、日本の大学で学ぶ基礎学力を評価する。</p>
合否判定基準	小論文の点数、面接の評価、日本留学試験の結果を総合的に評価して判定する。

(*1)2023年度（6月・11月）、2024年度（6月・11月）に実施された日本留学試験の成績を利用できる。日本留学試験の出題言語は、日本語とする。

(*2) 日本語での出題

2 外国人留学生選抜 《国際文化学部 文化創造学科》	
募集人員	若干名
選抜期日	2025年2月25日（火）
選抜方法	書類審査、日本留学試験（日本語、総合科目）(*1)、小論文(*2)及び個人面接の結果を総合して選抜する。
出願期間	2025年1月27日（月）～2月5日（水）17時《必着》
出願要件	2025年4月1日現在で次の1及び2の要件を満たす者であって、出願時に日本語能力試験（JLPT）N2以上を取得している者 1 日本国籍を有さない者で、大学において教育を受ける目的を持って入国し本学に入学しようとする者 2 次のいずれかに該当する者 (1) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者 (2) 文部科学大臣の指定した者
合格発表日	2025年3月6日（木）
科目等	小論文、面接
評価基準	【小論文】 文化創造学科で学ぶための日本語による読解力、構成力、論理的思考力、発想力、表現力を評価する。 【面接】 個人面接を行い、文化創造学科で学ぶための論理的思考力、発想力、表現力、意欲・積極性、コミュニケーション能力を評価する。 【日本留学試験】 日本留学試験の結果により、日本の大学で学ぶ基礎学力を評価する。
合否判定基準	小論文の点数、面接の評価、日本留学試験の結果を総合的に評価して判定する。

(*1)2023年度（6月・11月）、2024年度（6月・11月）に実施された日本留学試験の成績を利用できる。日本留学試験の出題言語は、日本語とする。

(*2) 日本語での出題

3 外国人留学生選抜 《国際文化学部 情報社会学科》	
募集人員	若干名
選抜期日	2025年2月25日(火)
選抜方法	書類審査、日本留学試験(日本語、総合科目)(*1)、小論文(*2)及び個人面接の結果を総合して選抜する。
出願期間	2025年1月27日(月)～2月5日(水) 17時《必着》
出願要件	2025年4月1日現在で次の1及び2の要件を満たす者であって、出願時に日本語能力試験(JLPT)N2以上を取得している者 1 日本国籍を有さない者で、大学において教育を受ける目的を持って入国し本学に入学しようとする者 2 次のいずれかに該当する者 (1) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者 (2) 文部科学大臣の指定した者
合格発表日	2025年3月6日(木)
科目等	小論文、面接
評価基準	【小論文】 情報社会学科で学ぶための日本語による読解力、構成力、論理的思考力、発想力、表現力を評価する。 【面接】 個人面接を行い、情報社会学科で学ぶための論理的思考力、発想力、表現力、意欲・積極性、コミュニケーション能力を評価する。 【日本留学試験】 日本留学試験の結果により、日本の大学で学ぶ基礎学力を評価する。
合否判定基準	小論文の点数、面接の評価、日本留学試験の結果を総合的に評価して判定する。

(*1)2023年度(6月・11月)、2024年度(6月・11月)に実施された日本留学試験の成績を利用できる。日本留学試験の出題言語は、日本語とする。

(*2)日本語での出題

〔4〕 出願書類等

出願に必要な書類等	作成方法等
入学志願票	<p>インターネット出願・入学手続きサイトへ登録・入学試験料決済後に印刷できます。</p> <p>インターネット出願・入学手続きサイトのマイページにログインし、『出願申込一覧』から印刷（A4・片面）して、提出してください。</p>
写真票	<p>インターネット出願登録時に志願者本人の顔写真データをアップロード後、写真票を印刷（A4・片面・カラー）して、切り取り線で切り取って提出してください。</p> <p>※顔写真データ（形式は jpeg、png、bitmap、gif）が必要です。</p> <p>※上半身・無帽・正面向きで、提出前3か月以内に撮影した鮮明な写真をご準備ください。</p> <p>※顔写真データは10MBまでとします。</p> <p>※顔写真データは制服姿・私服姿のどちらでも結構です。ただし、入学手続き時には私服姿の顔写真データが必要となります。</p>
卒業（修了）証明書 （注1）	<p>最終出身学校の卒業（修了）証明書を提出してください。</p> <p>※外国語で作成された証明書には必ず日本語訳を添付してください。</p> <p>また、卒業（修了）証書の写しではなく、卒業（修了）証明書の原本を提出してください。</p>
成績証明書 （注1）	<p>最終出身学校の成績証明書、又は外国において認定試験であると認められる当該国の検定の合格通知書を提出してください。</p> <p>※外国語で作成された証明書には必ず日本語訳を添付してください。</p>
日本留学試験 成績通知書の写し等	<p>2023年度実施分（6月、11月）、2024年度実施分（6月、11月）のいずれかの成績通知書の写し、成績確認書のいずれかを提出してください。</p> <p><u>片面印刷で提出してください。（ホッチキス等で留めないでください）</u></p> <p>国際文化学科、文化創造学科および情報社会学科の指定科目 ・・・日本語、総合科目</p>
日本語能力試験 認定結果及び成績 に関する証明書	<p>「日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書」の原本を提出してください。</p>
身分証明書	<p>パスポートの写しを提出してください。なお、日本在住の方は住民票（出願前3箇月以内に作成されたもの）も提出してください。</p>
入学試験料	<p>17,000円</p> <p>インターネット出願・入学手続きサイトの指示に従って、支払いを済ませてください。</p> <p><u>（海外から出願される方は、事前に支払方法についてご連絡ください。）</u></p> <p>連絡先：山口県立大学 学生部入試部門 nyushi@yp4.yamaguchi-pu.ac.jp</p> <p>※納入された入学試験料は、18ページの〔3〕（1）①②③④の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。</p>

（注1） 7ページの「7 外国人留学生選抜概要」の〔1〕（2）イに該当する場合は、お問い合わせください。

〔5〕 選抜方法等

大学入学共通テストを免除し、日本留学試験及び下記アの試験教科・科目等の結果並びに前記出願書類の内容を総合して行います。

(1) 試験教科・科目

学部	学科	教科・科目等
国際文化学部	国際文化学科	小論文（備考ア）、面接（備考イ）
	文化創造学科	小論文（備考ア）、面接（備考ウ）
	情報社会学科	小論文（備考ア）、面接（備考ウ）

(備考)

ア 日本語で出題します。

イ 個人面接を行います。入学後、英語が必修科目となるため、英語の素養について質問します。

ウ 個人面接を行います。

(2) 試験実施日時

学部	学科	期日	教科等	試験時間	面接時間
国際文化学部	国際文化学科	2025年 2月25日 (土)	小論文	10時00分～11時30分 (90分)	—
			面接	—	12時30分～
	文化創造学科		小論文	10時00分～11時30分 (90分)	—
			面接	—	12時30分～
	情報社会学科		小論文	10時00分～11時30分 (90分)	—
			面接	—	12時30分～

(3) 試験場

山口県立大学 北キャンパス 2号館 (山口県山口市桜島6-2-1)

8 出願方法

Web出願の流れ

出願完了までの流れは、以下の通りです



STEP
1

事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを用意してください。(スマートフォン、タブレットは非推奨)
必要書類※は、発行まで時間を要する場合があります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。

※必要書類…証明書、写真データ、日本留学試験成績通知書の写しなど

STEP
2

Web出願サイトにアクセス

Web出願サイト ▶ <https://e-apply.jp/ds/yamaguchi-pu-s/>
または、
大学ホームページ ▶ <https://www.yamaguchi-pu.ac.jp/>
からアクセス

STEP
3

マイページの登録

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。
なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP4に進んでください。

①初めて登録する方は「マイページ登録」からログインしてください。

②メールアドレスの登録を行って「仮登録メールを送信」をクリックしてください。

③ユーザー登録画面から「ログインページへ」をクリックしてください。

④登録したメールアドレスに初期パスワードと本登録用URLが届きます。
※@e-apply.jpのドメインからのメールを受信できるように設定してください。

⑤ログイン画面から登録したメールアドレスと④で届いた「初期パスワード」にて「ログイン」をクリックしてください。

⑥初期パスワードの変更を行ってください。

⑦表示された個人情報を入力して「次へ」をクリックしてください。

⑧個人情報を確認して「この内容で登録する」をクリックしてください。

⑨登録完了となります。
マイページへ を
クリックしてください。

⑩上記ページが表示されたら
マイページ登録は完了です。

※出願受付中の場合のみ、**出願手続きを行う** ボタンをクリックすると出願手続に進めます。
登録期間外の場合は、これより先に進めませんので **ログアウト** ボタンをおしてください。

STEP 4 出願内容の登録

※画面はイメージです。

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。

- ①試験区分、志望学部・学科等
- ②個人情報(氏名・住所等)
- ③申込登録完了
受付番号(12桁)は必ず控えてください。
出願情報を確認する場合と、出願書類を
出力する際に必要になります。
- ④入学検定料の支払い方法
●コンビニエンスストア
●ペイジー対応銀行ATM
●ネットバンキング ●クレジットカード

入学検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」または「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、支払い方法の選択後に表示されるお支払いに必要な番号を下記メモ欄に控えたうえ、通知された「お支払い期限」内にコンビニエンスストアまたはペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。

セブン-イレブンの場合	
払込票番号 番号メモ(13桁)	
デイリーヤマザキ、セイコーマートの場合	
オンライン決済 番号メモ(11桁)	
ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、 ペイジー対応銀行ATMの場合	
お客様番号 メモ(11桁)	
確認番号 メモ(6桁)	
収納機関番号 (5桁)	5 8 0 2 1

※収納機関番号は、ペイジーでお支払いの際に必要となります。

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を許可してください。 ※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。

! 申込登録完了後は、登録内容の修正・変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。ただし、入学検定料支払い前であれば正しい出願内容で再登録することで、実質的な修正が可能です。

※「入学検定料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

STEP

5



入学検定料の支払い

*検定料の支払いには期限があります。

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】

VISA, Master, JCB, AMERICAN EXPRESS, MUFGカード, DCカード, UFJカード, NICOSカード



出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能

●店頭端末を利用して支払い可能

セブン-イレブン

Loppi

LAWSON

MINI STOP



マルチコピー機

あなたも、コンビニ、FamilyMart



4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

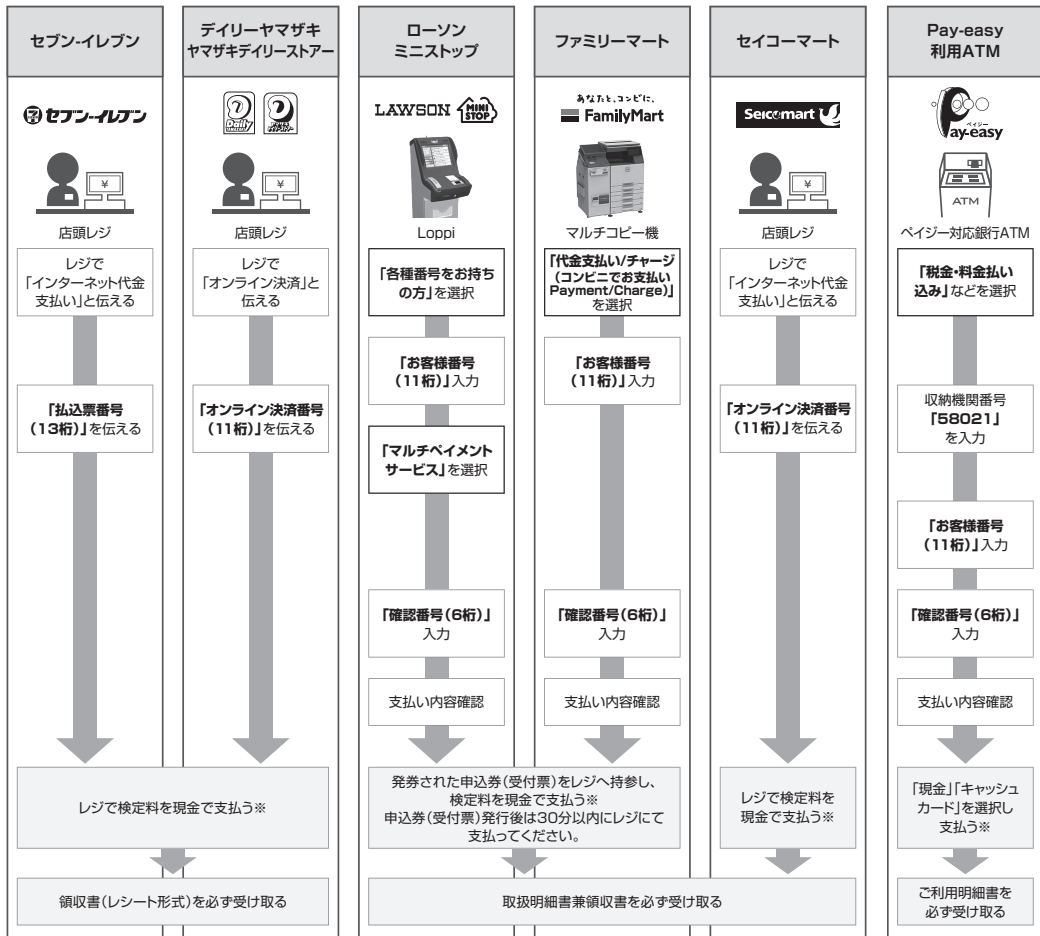
出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。



※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから入学検定料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア



※ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

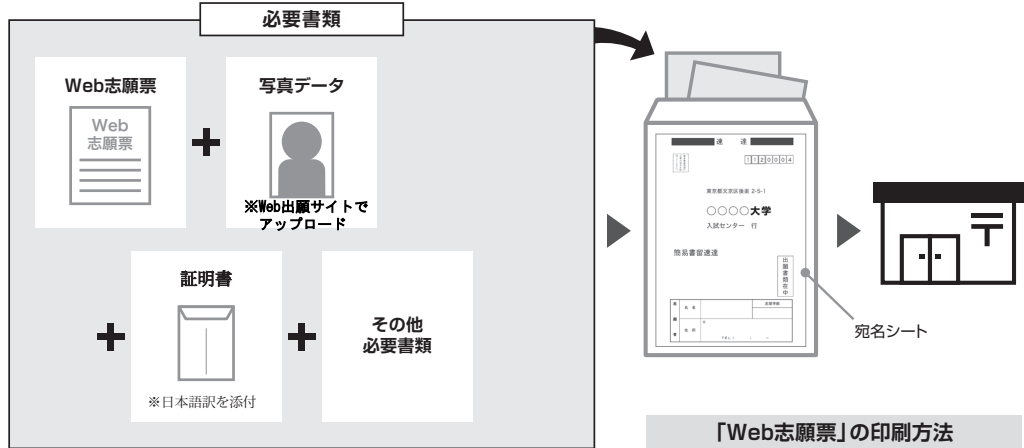
STEP

6

必要書類の印刷と郵送

*登録しただけでは出願は完了していませんので注意してください。

出願登録、入学検定料の支払後にダウンロードできる書類を印刷し、その他の必要書類と併せて出願期間内に郵便局窓口から「簡易書留速達郵便」で郵送してください。*出願締切日までに必着。



送付先

〒753-8502 山口県山口市桜島6-2-1
山口県立大学 入試部門 行

■出願書類

詳細は募集要項「出願書類」を確認してください。

※出願受理した入学検定料・必要書類は原則返却しません。

「Web志願票」の印刷方法



- (1) マイページに表示された「志願票(印刷)」のボタンをクリックしてください。
- (2) お支払いが正常に完了すると「志願票(印刷)」のボタンがクリックできるようになりWeb志願票の出力ができます。

〈出願完了〉

出願時の 注意点

出願はWeb出願サイトでの登録完了後、入学検定料を支払い、必要書類を郵送して完了となります。
登録が完了しても出願書類の提出期限に書類が届かなければ出願を受理できませんので注意してください。

Web出願は24時間可能です。ただし、出願登録は出願締切日16時まで、入学検定料の支払いは出願締切日まで(営業時間はコンビニエンスストアやATMなど、施設によって異なります)、必要書類の郵送は出願締切日必着です。ゆとりを持った出願を心がけてください。

STEP

7

受験票の印刷

本学で出願を確認後、各入試毎に出願期間受付終了後から試験前日までの間に受験票を配信します。Web出願システムよりダウンロードできる状態にしますので、必ず印刷し、試験当日持参してください。
(※郵送はいたしません)。

※受験票のダウンロードが可能になりましたら、出願時に登録したアドレスへメールで通知します。

【印刷に関する注意事項】受験票は必ずA4用紙に片面印刷にしてください。



9 出願等に関する共通事項

〔1〕 障害等のある入学志願者との事前相談

本学に入学を志願する者で、障害等がある者は、受験上及び修学上特別な配慮を要することがありますので、出願の前にあらかじめ本学に申し出てください。

なお、事前相談は受験生の負担軽減や、他の受験生に比べて不利にならないよう配慮するために行うものであり、相談することにより受験生に不利益を与えるものではありません。

(1) 相談の時期

令和7年1月24日（金）まで

受付時間は、9時から17時までです。ただし、土曜日、日曜日及び祝日は受付できません。

(2) 相談の方法

相談に当たっては、次の内容を記載した事前相談書（様式自由）を提出してください。必要な場合は、本学において志願者又はその立場を代弁し得る出身高等学校関係者等との面談を行います。

- ① 氏名、生年月日、連絡先及び所属（出身）高等学校等名
- ② 出願を希望する試験種別及び学部・学科
- ③ 障害の種類・程度（医師の診断書を添付すること）
- ④ 受験上及び修学上希望する具体的措置
- ⑤ 高等学校等における生活状況等（主として授業関係）
- ⑥ その他参考となる事項

(3) 提出先及び連絡先

提出先及び連絡先

〒753-8502 山口市桜島6丁目2番1号
山口県立大学 学生部入試部門
電話 083-929-6503（直通）
083-929-6600（代表）

〔2〕 出願に当たっての注意事項

- (1) 外国語で作成された書類には、必ず日本語訳を添付してください。
- (2) 出願書類は、インターネット出願・入学手続サイトから宛名を印刷して、角2封筒に貼り付け「簡易書留速達」により郵送してください。角2封筒は各自でご用意ください。
- (3) 入学志願票等は、当大学で受付後、返還・取消及び書類の記載事項の訂正はできません。ただし、氏名、住所、電話番号に変更があった場合には、学生部入試部門まで連絡してください。
- (4) 出願書類に記入漏れその他の不備がある場合は、受付をしませんので、出願の際には十分に確認してください。
- (5) 受験票は、インターネット出願・入学手続サイトからA4サイズで印刷して試験当日持参してください。印刷が可能になりましたら、登録したメールアドレス宛にお知らせします。
- (6) 入学許可後、出願書類の記載と相違する事実が判明した場合には、入学を取り消すことがあります。

〔3〕 入学試験料の返還について

(1) 次に該当した場合は、納付済の入学試験料を返還します。

- ① 入学試験料を納付済であるが、山口県立大学に出願しなかった場合
- ② 入学試験料を誤って二重に納付した場合
- ③ 出願書類等を提出したが、出願が受理されなかった場合
- ④ 出願受付後に出願無資格者であることが判明した場合

(2) 返還請求の方法

上記(1)①又は②に該当した場合は、本学ホームページ (<https://www.yamaguchi-pu.ac.jp/ee/eo/faq/henkan/>) から「入学試験料返還請求申出書」をダウンロード後、印刷して必要事項を記入の上、郵送してください。若しくは、110円分の切手を貼付した返信用封筒をお送りいただければ、「入学試験料返還請求申出書」を返送しますので、必要事項を記入の上、郵送してください。

上記(1)③又は④に該当した場合は、出願書類返却の際に「入学試験料返還請求申出書」等を同封しますので、必要事項を記入の上、郵送してください。

提出先及び連絡先

〒753-8502 山口市桜島6丁目2番1号
山口県立大学 学生部入試部門
電話 083-929-6503 (直通)
083-929-6600 (代表)

〔4〕 受験に当たっての注意事項

(1) 試験当日の注意事項

- ① 試験場の下見をする場合は、試験前日の13時から17時までの間に行えます。ただし、建物内に入ることはできません。
- ② 試験当日は、本学の「受験票」を必ず持参してください。
- ③ 試験開始20分前までに指定された試験室又は控室に入室してください。
- ④ 試験開始後30分を超えて遅刻した者は、受験できません。
- ⑤ 試験場では、すべて係員の指示に従ってください。
- ⑥ 試験当日の事故・病気等に備え、健康保険証等を持参してください。

(2) 試験時間中の注意事項

① 所持品の取扱い

ア 受験票のほかに試験時間中、机の上に置けるものは、次のとおりです。

- ・ 黒鉛筆 (和歌・格言等が印刷されているものは不可)、鉛筆キャップ
- ・ シャープペンシル (黒い芯に限る)
- ・ プラスチック製の消しゴム
- ・ 鉛筆削り (電動式、大型のもの、及びナイフ類は不可)
- ・ 時計 (辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、学習タイマー及び大型のものは不可)

- ・ 眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけ取り出したもの）
- ※ これ以外の所持品を使用又は置いている場合には、解答を一時中断させて、試験終了まで預かることがあります。
- イ 試験時間中に、次のものを使用してはいけません。
 - ・ 定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具
 - ・ 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類
 - ※ これらの補助具や電子機器類をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていたりすると不正行為となることがあります。
- ウ 試験時間中に使用してはいけない電子機器類は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切っておいてください。
- エ 英文字や地図等がプリントされている服等は着用しないでください。
- オ 耳栓は、監督者の指示が聞こえない場合がありますので、使用できません。

② その他の注意事項

- ア 配付された問題冊子は、その試験時間が終了するまで、試験室から持ち出すことはできません。持ち出した場合は、不正行為となります。
- イ 試験時間中に、監督者が写真票と受験者の顔の確認を行います。本人確認のために、顔を上げるよう監督者が指示することや、マスクや帽子を一時的に外すよう監督者が指示することがあります。
- ウ 試験時間中に日常的な生活騒音等（監督者の巡視による足音・監督者の業務上必要な打合せなど、航空機・自動車・風雨・空調の音など、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音など、携帯電話や時計等の短時間の鳴動、建物のチャイム音など）が発生した場合でも救済措置は行いません。

(3) 不正行為

- ① 次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなります。また、受験した試験の成績を無効とします。
 - ア 志願票、受験票・写真票、解答用紙（レポート、発表用紙を含む。以下、同様）へ故意に虚偽の記入（受験票・写真票に本人以外の写真を貼ることや解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入するなど）をすること。
 - イ カンニング（試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。
 - ウ 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをしたりすること。
 - エ 配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
 - オ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
 - カ 「解答はじめ。」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めたりすること。
 - キ 試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すること。
 - ク 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマー

トグラス等)、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。

ケ 「解答やめ。鉛筆を置いてください。解答用紙、試験問題をそれぞれ裏返しにしてください。」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けたりすること。

② 上記①以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、①と同様です。

ア 試験時間中に、定規(定規の機能を備えた鉛筆等を含む)、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具や携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末(スマートウォッチやスマートグラス等)、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類、教科書、参考書、辞書等の書籍類をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていたりすること。

イ 試験時間中に携帯電話や時計等の音(着信・アラーム・振動音など)を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。

ウ 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。

エ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。

オ 試験場において監督者等の指示に従わないこと。

カ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

〔5〕 入学試験における感染症(新型コロナウイルス、インフルエンザ等)への対応について

試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症(新型コロナウイルス、インフルエンザ、ノロウイルス等)に罹患し治癒していない場合は、他の受験者や試験監督者等への感染のおそれがありますので、受験を認めません。試験当日の体調管理には十分注意してください。ただし、症状により医療機関において伝染のおそれがないと認められた場合はこの限りではありません。

なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、追試験等の特別措置および入学試験料の返還はいたしません。

〔6〕 合格発表

発表日時：2025年3月6日(木) 10時

合格者の発表は、合格者の受験番号を本学ホームページ(<https://www.yamaguchi-pu.ac.jp/>)に掲載することで行います。郵送による通知は行いません。

なお、電話等による可否の問い合わせには一切応じません。

〔7〕 入学手続等

入学手続は、本学ホームページの「インターネット出願・入学手続サイト」のマイページから行います。合格者は、インターネットから入学手続(個人情報及び保証人情報等の登録、入学料の支払い等)を行い、下記の入学手続期間内に持参又は郵送(手続期間末日必着)により入学手続を完了してください。

なお、入学手続を完了しない者は、入学辞退者として取り扱います。

(1) 入学手続期間

入学手続期間	備 考
2025年3月6日(木) ～15日(土) 17時必着	本学窓口での受付時間は、9時から17時までとします(土曜日、日曜日及び祝日を除く)。

(2) 入学手続方法

入学手続等に当たっては、次の事項に留意してください。

- ① インターネット出願・入学手続サイトから入学手続(個人情報及び保証人情報等の登録、写真データのアップロード提出、入学料の支払い等)を行い、(1)の**入学手続期間内に、入学手続書類を簡易書留速達郵便により提出してください。**
- ② 入学料(県内生141,000円、県外生282,000円)の支払い時には、所定の手数料が必要です(大学での現金受領は行いません)。

(注)「県内生」とは、本人又はその配偶者若しくは一親等の親族が2024年4月1日から引き続き山口県内に住所を有する者をいい、「県外生」とは、県内生以外の者をいいます。

なお、県内生は、住民票の写し等県内生に該当することを証する書面の提出をしてください。

- ③ 高等学校等の卒業証明書を提出してください。ただし、出願時に提出している者は除きます。また、卒業見込みの者は、卒業後速やかに高等学校等の卒業証明書を提出してください。卒業見込み、修了見込み又は該当見込みで出願した者で、2025年3月31日までに所定の入学資格を取得することができなかった者は、入学許可を取り消します。

(3) 入学手続書類送付先

〒753-8502	山口市桜島6丁目2番1号
	山口県立大学 学生部入試部門
電話	083-929-6503 (直通)
	083-929-6600 (代表)

[8] 個人情報の利用

本学が保有する個人情報については「公立大学法人山口県立大学における個人情報の保護に関する規程」に基づき取扱います。出願時に大学が取得した氏名、住所その他の個人情報は、次の目的以外には利用しません。

- (1) 入学者選抜(出願処理、試験実施、成績処理等)、合格通知、入学手続案内、入学者選抜方法の調査・研究等の入試事務及びこれに付随する業務
- (2) 入学に伴う教務事務(学籍、修学指導等)、学生支援事務(健康管理、奨学金申請、後援会、山口県立生活協同組合等)、授業料等の収納事務及びその他付随する業務

[9] 入学試験の成績等

本学の入学試験を受験した者は、入学試験に係る個人別成績を知ることができます。申込みがあれば、点数評価又は段階評価で成績を提供しますので、詳しくは、本学ホームページ(<https://www.yamaguchi-pu.ac.jp/ee/eo/faq/seisekikaiji/>)をご確認ください。

なお、成績の提供は令和7年4月15日(火)以降とさせていただきます。

10 その他の案内

〔1〕 入学時に要する経費

(1) 入学料（入学時納付）

県内生 141,000円

県外生 282,000円

(注) 上記入学料は、令和6年度の額であり、入学料が改定になった場合は、改定後の金額となります。

(2) 授業料（入学後納付）

年額535,800円を前期（267,900円）と後期（267,900円）に分けて納入します。

(注) 上記授業料は、令和6年度の額であり、授業料が改定になった場合は、改定後の金額となります。

(3) 会費等（下記会費等は令和6年度の額であり、金額は今後変更される場合があります。）

事 項	国際文化学部	
	国際文化学科	文化創造学科
山口県立大学教育後援会費（入会費等）	35,000	35,000
山口県立大学教育後援会費（年会費）	9,000	9,000
学生自治会費（4年分）	18,000	18,000
山口県立大学同窓会費（入会費・終身会費）	40,000	40,000
学生教育研究災害傷害保険料（4年分）	3,300	3,300
学研災付帯賠償責任保険料（4年分）	1,360	1,360
総合補償制度「WILL」保険料（1年分）	—	—
計	106,660	106,660

※この会費等とは別に、個々の授業において、授業に必要な経費を徴収することがあります。

〔2〕 山口県内で発生した風水害等の災害における被災者に対する入学料の免除

入学前1年以内において、山口県内で発生した風水害等で被災された方に対し、本学が実施する令和7年度学部入学者選抜試験（一般選抜、学校推薦型選抜、総合型選抜及び外国人留学生選抜）の合格者の入学料を免除します。

(1) 対象者

本学の学部に入学者が次のいずれかに該当するとき。

- ① 入学前1年以内において、入学する者又は入学する者の学資を主として負担する者（以下「学資負担者」という）が、山口県内で発生した風水害等の災害（以下「災害」という）を受けた場合
- ② 前号に準ずる場合であって、理事長が相当と認める理由がある場合

(2) 免除要件及び免除額

全額免除

○災害発生時に、入学する者又は学資負担者が災害救助法適用地域に居住していた場合であって、学資負担者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊又は流出したとき

○災害発生時に、入学する者又は学資負担者が災害救助法適用地域に居住していた場合であって、学資負担者が死亡又は行方不明となったとき

全額免除又は半額免除

○理事長が相当と認める理由がある場合

(3) 申請の方法

入学料の免除を希望する方は、入学手続前に山口県立大学学生部入試部門にお問い合わせください。申請書類を送付しますので、期日までに提出してください（申請には、り災証明書・死亡又は行方不明を証明する書類等の被災を証明する書類が必要です）。

(4) 免除の方法

免除が許可された後に、入学料を徴収しない方法で免除（全額又は半額）します。

[3] 令和6年能登半島地震における被災者に対する入学試験料等の免除

令和6年能登半島地震で被災された方に対し、本学が実施する令和7年度学部入学者選抜試験（一般選抜、学校推薦型選抜、総合型選抜及び外国人留学生選抜）の入学試験料及び合格者の入学料を免除します。

(1) 対象者

令和6年能登半島地震における災害救助法が適用されている地域で被災した志願者で、以下のいずれかに該当するとき

ア 主たる家計支持者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊又は流出した場合

イ 主たる家計支持者が震災等により死亡又は行方不明の場合

(2) 申請の方法

入学試験料の免除を希望する方は出願前、入学料の免除を希望する方は入学手続前に山口県立大学入試部門にお問い合わせください。申請書類を送付しますので、期日までに提出してください（申請には、り災証明書・死亡又は行方不明を証明する書類等の被災を証明する書類が必要です）。

(3) 免除の方法

免除を申請される場合でも、出願の際には入学試験料の支払いが必要です。免除が許可された後に入学試験料を返還します。なお、入学料については、徴収しない方法で免除します。

[4] 奨学金制度

日本学生支援機構や山口県ひとづくり財団、その他各自治体、各種団体の奨学金制度があります。希望者は、入学後お問い合わせください。

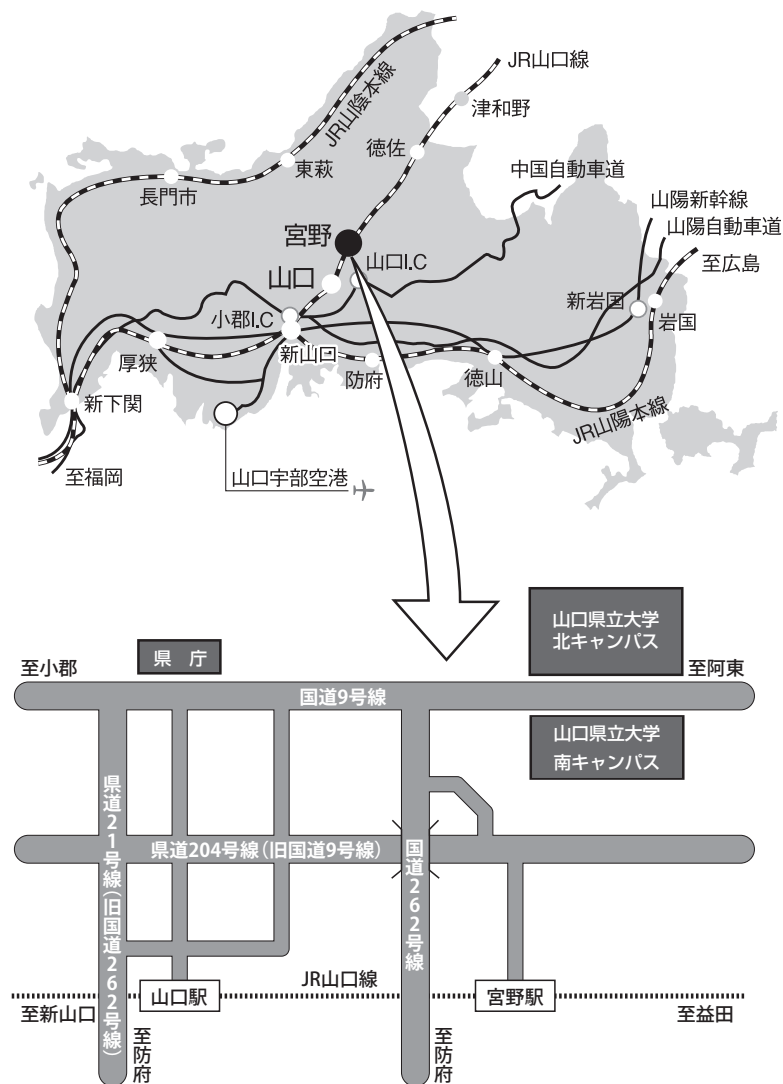
山口県立大学案内図

山口県立大学への交通

- ① 新幹線又は山陽本線『新山口駅』で山口線の「益田行」又は「宮野行」に乗り換え、『宮野駅』下車、北キャンパス徒歩10分、南キャンパス徒歩5分
(『山口駅』下車の場合はタクシー約10分)
- ② 防長バス又はJRバスで『県立大前』下車



Access Map



山口県立大学への交通

●JRをご利用の場合

[九州方面、関西方面から]

新幹線 新山口駅で山口線に乗り換え、宮野駅下車、北キャンパス徒歩10分

[益田方面から]

山口線宮野駅下車、北キャンパス徒歩10分

●バスをご利用の場合

防長バス又はJRバスで県立大学前下車 北キャンパス徒歩7分

●車をご利用の場合

山口インターチェンジから国道262号で山口方面へ

●飛行機をご利用の場合

山口宇部空港から車で約1時間

もしくはJR宇部線 新山口駅で山口線に乗り換え、宮野駅下車 北キャンパス徒歩10分

学生募集要項に関する問い合わせ先

山口県立大学 学生部入試部門

〒753-8502

山口県山口市桜畠6丁目2番1号

TEL 083-929-6503 (直通)

083-929-6600 (代表)

FAX 083-929-6515

電子メール nyushi@yp4.yamaguchi-pu.ac.jp

